

2022年 サンクチュアリ チャンピオンシップトーナメント

ファイナル戦

※この大会は、第1戦～第3戦の合計ポイントランキング上位50位までの方のみ参加資格があります。

ご自分の順位をHP内でご確認の上、参加資格のある方は、**出場・欠場のどちらかを必ず期限内にエントリーして下さい。**

日 時	2022年5月8日 (日)
受 付	AM6:30~7:10
定 員	50名
場 所	第2ポンド
料 金	大会参加費 7000円 (男女子供一律。各種割引はなし。但し会員割はあり。)

**※エントリー締切日 … 5月5日 (木) まで。
【HPのエントリーフォーム及び現地にて受付】**

※当日は、美味しい国産牛焼肉丼を特別価格の700円にて販売いたします。

予約制とさせていただきますので、ご利用の方はエントリー時にお申込みください。

※当日の受付は、ポイントランキング1位の方から行います。

予選のスタートエリア及び前後半は、ランキング順にお選びいただけますので、ポイント上位者の方は、お時間に遅れないように受付までお越しください。

※優勝した方には、ミネギシ様よりチャンピオンロッドが進呈されます！

2022 サンクチュアリ・チャンピオンシップトーナメント ファイナル戦

〈大会レギュレーション〉

- ・大会エントリーに関しては定員どおりとします。
- ・エントリーは、サンクチュアリHP・現地での受付とします。
- ・エントリーは先着順とします。

キャンセルについて

- ・キャンセルは大会前日 PM17:00までをお願いします。(キャンセルはメール・TELでもOKです。)
- ・連絡のないキャンセルは、サンクチュアリで行う次2大会出場不可となります。
- ・キャンセル待ちの方が当日お越し頂いている場合、出場資格はキャンセル待ち番号順となります。(先着順ではありません。)

遅刻について

- ・「受付時間内に連絡のない遅刻」はキャンセル扱いとなります。
- ・「受付時間内に連絡があった遅刻」の場合は競技時間中でも到着次第競技に参加できます。

大会ルール

- ・安全のため、サングラス、又はメガネおよび帽子は各自用意の上、必ず着用して下さい。(不着用の場合、大会には参加できません。)
- ・大会使用ルアーは、市販されている鉄板素材のスプーンとリップ付きのプラグのみとします。現在開発中の物、販売されていない物、自作の物は使用不可となります。(判定が不可能な物に対しては、前日までに、もしくは当日スタート前までにスタッフへご確認下さい。)
- ・大会に使用する市販ルアーへの改造は、禁止します。おもりの貼り付けも禁止となります。但し下記の変更は許可します。
 - ※大会レギュレーションに違反しない改造行為。
 - ※シングルバーブレスフックへの変更。
 - ※カラー変更及びシールの貼り付け。(但し、市販品よりウエイトが著しく増える物、及び形状が変わるものは使用不可とします。)
- ・スプーンのサイズはブレード長18mm以上5gまでとします。
- ・プラグのサイズは、ボディ長20mm～70mmまでとします。
- ・大会で使用するフックは全てシングルバーブレスに限定します。(バーブを潰したフックも使用禁止です。)
- ・フック数は、1つのスプーンに最大1つまで、プラグは最大2つまでとします。但し、1つのアイに最大1つまでとします。(市販されている状態からのフック位置の変更は不可)
- ・フック・スプリットリングカラーはゴールド・シルバー・黒とします。
- ・スプリットリングは、1つのアイに最大2つまでとし、市販品のウエイトよりも著しく増える様な物は禁止とします。
- ・赤いスレッドやケームライトなどを塗ったカラーフックは禁止とします。
- ・竿の長さは7フィートまで、持ち込み本数は無制限としますが、一度に荷物を移動できるようにして下さい。
- ・リールへの規制は現在のところありません。
- ・ラインへの規制は現在のところありません。
- ・スプーン2枚重ねは禁止とします。
- ・スプーンのフロントフックセットは禁止とします。
- ・ラバーネットは全長140センチまで、網の部分直径60センチまでとします。
- ・表層でルアーを停止させる釣り方は禁止とします。(ルアーが流されて、他選手の妨げになるような釣り方は禁止です。)

取り込みの判定

- ・大会中に魚を陸に上げてしまった場合、行為的又は行為的じゃなくても、その魚は釣果数には含みません。（上記の様な行為があった場合、審判はその場で選手に伝えて下さい。）
- ・スレ掛かりはカウントしません。ただし、フックがエラブタより前に掛かっている場合は、アタックしたとみなし、OKとします。
- ・必ずラバーネットを使用して下さい。
- ・**カウント基準は、魚体がネットのフレームを通過し、フレームが水面から上がっている状態で1匹と判定します。（選手の方は、審判の方が判定しやすいようにネットインする事。）**
- ・**1つのプラグにフックが2つある場合、各フックに魚が1匹ずつ掛かっている状態でネットインすれば、2匹とカウントします。**
- ・審判は、ネットに魚が入ったのを確認したら「○○さん OK です！」と、選手に伝えて下さい。
- ・**ネットイン後、魚の口からフックが外れて、スレ掛かりの状態になる場合があるので 審判は、ヒットした時から注意して見ていて下さい。**
- ・ネット内で魚を回したり、魚を行為的に弱らせるような取り込みリリースは禁止とします。
- ・時間内に掛かった魚は、終了コール後でもネットインすればOKとします。

マナー&義務事項

- ・選手は開会式・表彰式には必ず参加して下さい。
- ・スコアカードは各自で管理し、予選及び決勝戦終了後、必ずスタッフに提出して下さい。
- ・**スコアカードをスタッフへ提出する前に、選手と審判の間で必ず匹数の確認をしておいて下さい。提出後の訂正及び苦情は一切受け付けません。**
- ・フックをはずす際は可能な限り魚に触れないようにして下さい。
- ・事故防止の為、大会中の飲酒は禁止とします。
- ・**競技中及び審判中の釣り座での喫煙は禁止とします。（休憩時間・待機時間は喫煙場所でのみ OK とする。）**
- ・競技時間中に観戦者が競技者へのアシスト（助言・タックルに触れるなど）は禁止とします。
- ・釣り座へのイスの持ち込みは禁止とします。（但しハンディキャップのある方は、事前にスタッフまで申し出て下さい。）
- ・各ローテ時に、釣り座を移動する際は、必ず1度で荷物を移動させて下さい。
- ・**スタート前に、隣り合う選手と審判とでキャスト方向の確認をお願いします。**
- ・大会中レギュレーション違反の疑い等を発見した場合は、誤解や見間違い等の可能性もありますので、選手間での話し合いは避け、必ずスタッフまで申し出て下さい。

大会進行

*** 放流は前日 1 回のみとなりますので、放流の釣りが得意な方は前半にお入り下さい！！**

予選 60分(前半組20分×3エリア・後半組20分×3エリア) 50名

- ・ポイントランキング1位の方から順に、A・B・Cの3つのエリアの前半・後半を受付時に選んで頂き、6グループにわかれます。（ランキング上位の方は、なるべく早く受付にお越し下さい）
- ・受付時に選んでもらった集計用紙に書いてある番号順に入場します。
- ・審判は、エリア内の前半・後半で同じ番号の方がペアとなります。
- ・**次のエリアへの入場順は、残り時間10分になった時点で次のエリア待機場所に並んだ順とします。**
- ・3つのエリアを3ローテして周り、総釣果匹数で各グループ上位4名の方が、2回戦へ進出できます。予選敗退の方は、2回戦の審判をして頂きます。

※予選終了後、お昼休憩とします。（40分間）（サドンがある場合は、お昼休憩終了前に行います）

2回戦 24分(12分×2ローテ) 24名

- ・予選で1位通過の方からくじ引きをし、順番に釣り座(1~24)を選びます。
- ・隣り合う方とマンツーマンで対戦し、前半12分終了後、左右釣座を入れ替えます。**ローテーション中は、1分間釣りはストップして下さい。**

・前半12分・後半12分終了後、匹数が多いほうの方が準決勝進出となります。

24名⇒12名

- ・同匹数の場合、終了前に審判が選手に告知をし、**そのまま引き続き**1匹早掛けのサドンデスマッチを最長10分間行います。(それでも決着しない場合は、結んでポン)
- ・敗者の方は、準決勝の審判になります。

準決勝 30分(10分×3ローテ) 3人1組 4グループ 計12名 (Aエリア)

- ・2回戦勝者の方12名でくじ引きをし、順番に釣り座を選んで頂きます。
- ・3人1組で対戦し、10分ごとに左に釣り座を計2回移動します。(左端の方は一番右へ)
ローテーション中は、1分間釣りはストップして下さい。
- ・計30分終了後、3人の中で匹数が一番多い方1人が決勝進出となります。

12名⇒4名

- ・1位が同匹数の場合、終了前に審判が選手に告知をし、**そのまま引き続き**1匹早掛けのサドンデスマッチを最長10分間行います。(それでも決着しない場合は、結んでポン)

決勝 15分 4名 (Bエリア)

- ・4人でくじ引きをし、1番の方から順に釣り座を選びます。
- ・開始後の場所移動は、同じエリア内ならOKです。
- ・15分間の釣果匹数で1位～4位を決定します。
- ・1～3位が同匹数の場合は、2匹早掛けのサドンデスマッチを行います。
(最長10分間。それでも決着しない場合は、先に1匹掛けた方を勝ちとします。)

(大会参加人数や状況によって大会方式が変更される場合もあります。)

大会中の状況に応じたレギュレーションの変更は主催者に帰属し、

規則に関する苦情は一切受け付けないこととする。